

宮崎大学医学部附属病院 外科 専門医養成プログラム【第1外科】

1. プログラムの概略・特徴

本コースは、卒後臨床研修修了後4年間で外科専門医資格を取得することを目指すものである。

2. 研修目標

【一般目標】

外科専門医取得は、一般外科医療に関する標準的な知識と技量を習得したことを示すものである。また、その後の subspecialty としての消化器外科など、各種外科関連専門医取得に必須となる。プログラム期間内に外科専門医取得のための必要な症例数の経験や業績を積み重ね、最短でコース4年目で外科専門医を取得することができるようにする。

【行動目標】

当科に入局後日本外科学会に入会し、当科及び当科関連施設で、日本外科学会による外科専門医取得のための修練カリキュラムに沿って研修を受ける。呼吸器、心臓大血管、末梢血管の手術経験は、同疾患症例の多い関連病院を含めて修練を受ける。必要経験（350例以上の手術手技を経験（うち120例以上は術者としての経験））を認定試験申請までに済ませる。最短で3年目で筆記試験である予備試験を受け、4年目で認定試験である面接試験を受け、外科専門医資格を取得する。

3. 研修スケジュール

卒後臨床研修修了後の最短コース

- 1年目 第1外科入局、大学病院で外科を研修。
- 2～3年目 大学病院もしくは関連病院で外科医としての研鑽を積む。
- 3年目 予備試験を受ける。
- 4年目 認定試験を受け、専門医を取得する。

その後 大学院に入るなどして基礎あるいは臨床研究を行うか、大学院の高度臨床医育成コースもしくは医員として臓器別専門医（消化器外科、肝胆膵外科、食道・胃外科、大腸肛門病外科、乳腺内分泌外科、内視鏡外科などの専門医）や幅広い一般外科医の道を歩む。

4. 評価

目標に沿った研修を行い、最終的には日本外科学会の資格認定試験により判断される。

5. 募集人員

5名

6. 実施責任者

宮崎大学医学部外科学講座 腫瘍機能制御外科学分野 准教授 近藤 千博

7. 指導責任者

宮崎大学医学部外科学講座 腫瘍機能制御外科学分野	准教授	近藤 千博
	同 講師	甲斐 真弘
	同 講師	大内田 次郎
	同 助教	藤井 義郎
	同 助教	池田 拓人
	同 助教	大谷 和広
	同 助教	前原 直樹
	同 助教	石崎 秀信
	同 助教	旭吉 雅秀
	同 助教	永野 元章
	同 助教	今村 直哉
	同 助教	矢野 公一

8. 関連施設、学会認定状況

指定施設：宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、宮崎市郡医師会病院、都城市郡医師会病院、潤和会記念病院、藤元総合病院など。

関連施設：黒木病院、南部病院、増田病院など。

9. その他

本コースで、現在 21 名の外科専門医と、13 名の消化器外科専門医が当科で勤務している（関連病院を含めると外科専門医 45 名）。当科及び関連医療機関で、少なくとも年間 2000 例以上の手術が行われている。外科専門医取得後、消化器外科専門医、さらに、日本肝胆膵外科学会高度技能医などの資格取得をめざすことも可能で、また、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、内視鏡外科学会技術認定医、大腸肛門病学会専門医、食道科認定医なども取得可能である。

10. 連絡先

宮崎大学医学部外科学講座 腫瘍機能制御外科学分野

大内田 次郎

TEL : 0985-85-2808

FAX : 0985-85-2808

E-mail : jirooh@med.miyazaki-u.ac.jp